

しいのみ園保護者会だより

第 7 号

平成 28 年 9 月 25 日発行

社会福祉法人 心友会

しいのみ園保護者会

千葉市緑区高田町 1953-1

TEL 043-291-2941

会長 大松 初男

# しいのみ

しいのみ園夏祭り 2016年8月7日 於こころ



2016 しいのみ園夏祭りは、お天気にも恵まれて賑やかに実施されました。恒例の植草学園のチアリーダーの皆さんとのダンスやお楽しみプログラムで大いに盛り上がりました。利用者の皆さんの笑顔・笑顔が印象的でした。保護者会のバザーも品揃えもますますでお楽しみいただけました。







熊谷市長よりしいのみ園新入職員(9名)へ激励をいただく。向かって左より、リアンさん(園芸班)、桑畑裕さん(室内活動班)ひとりおいて渡辺公志さん(室内活動班)、小野美沙稀さん(園芸班)、伊藤孝史さん(室内活動班)、橋本玲奈さん(林産班)、岩崎明日美さん(林産班)シャンさん(園芸班)、清水直美さん(園芸班)。市長からの直接の激励、もう辞められないね。



平成二十八年五月十八日、熊谷千葉市長にご臨席を賜り、しいのみ園福祉のまちづくり支援室の開所式がふくろう屋二号店にて盛大に行われました。熊谷市長より社会福祉法人しいのみ園の地域福祉活動に対して期待と激励のお言葉をいただきました。また、福谷支援室長よりお礼の言葉と決意の表明がなされました。

熊谷千葉市長をお迎えして  
しいのみ園福祉のまちづくり支援室が開所  
平成二十八年五月十八日



国際交流。フィリピンからの職員、リアンさんとシャンさん、親しく懇談し激励をいただきました。



誉田3丁目自治会岡田会長よりお祝いの言葉と乾杯の音頭をいただきました。



三国対抗鍋。左よりピンキーさんとシャンさんによるフィリピン鍋、真ん中は稲垣栄養士による日本鍋、右はユンさんによる韓国鍋。とっても美味しかったと好評。



保護者会よりも大松会長以下参加し、地域の方および職員と熊谷市長を囲んでパチリ。

## 研修会報告 その1

**強度行動障害のある方の支援者に対する研修実践報告会**  
千葉県健康福祉部障害福祉課  
報告者 田所稔寛

平成二十八年三月五日、障害者職業総合センター(美浜区)にて開催されました。武田理事長以下職員数名と保護者会より仙波副会長と田所が参加しました。三百五十名を超える盛況でした。

強度行動障害者(重度自閉症者)の支援に対して難儀している施設が多くあります。そこで千葉県では、強度行動障害者の実態を把握し適切な支援法を模索すべく、県内の施設の支援者を集めた研修事業として、平成二十六年からスタートされました。

今回は、県内から選ばれた十六名の支援者が、一年間、方法論や手法を学び、これを基にして施設内の事例に対し検討・実践した研修経過とその成果の発表でした。

対象となる強度行動障害者がどのような問題行動を起こし、その行動の要因は何なのか、その行動にどのように対応したら良いか、分析し課題を設定して実行に移す。問題行動を困ったものとして捉えるのではなく、生活環境の中でそれぞれの個性に合わせて取り

組み、改善の方向付けをしてより良い成果をあげたという実践報告会でもありました。しいのみ園からは、高見副施設長が発表されました。その発表内容を簡単に列記します。

一、問題行動の記録を具体的にとる。  
二、記録をもとに分析し、次のようにグループ分けする。

A、問題行動を起こすまえの状況はどうだったか。

B、どんな問題行動だったか。

C、問題行動の後に起きたことは三、見やすいようにグラフ化する

どのような時に問題行動が起きたかを明確にし、職員全員が理解し共有する。

四、対策…スケジュール表を作る。声かけだけではなく写真や絵で視覚化して納得できるようにする。

五、実行…職員全員で知恵を出し合い工夫しながら進める。

六、成果…問題行動が改善され、本人も職員も不安感が解消し信頼感が芽生えた。保護者からも良い評価が得られた。  
(以上)

この報告は五月二十九日開催の保護者会定期総会でも発表されました。

## 研修会報告 その2

**千葉県知的障害者支援施設家族会連合会定期総会**  
報告者 仙波純一

平成二十八年年度千葉知施連の定期総会が、六月二十六日、千葉市「きぼーる」にて、千葉県内四十八施設より約九十名の会員の参加のもと開催されました。しいのみ園よりは大松会長と仙波が参加しました。

総会議事に引き続いて、「これからの知的障害者の暮らし方」と題して、千葉県知的障害者福祉協会の佐久間支援施設部会長よりの講演が行われたので概要を報告します。

障害者支援施設の最大の課題は高齢化と重度化にある。千葉県内支援施設施設利用者のうち四十〜四十九歳の占める割合が三十%を越え最大となっており。一方障害者の場合は健常者に比して老化が早く、四十歳を越える」と老化が始まると言われている。また、障害者支援区分の五と六の方の割合が八十五%を占めるにいたっている。この現状を考えると、支援者に認知症や身体介護の専門的な介護技術が必要、更には介護に適した建物・設備の整備が必要など対策が急がれる。また介護保険との連携も検討されている。

## 研修会報告 その3

**全国知的障害者関係施設長等会議**  
報告者 大松初男

日本知的障害者福祉協会主催による全国施設長等会議が六月二十三、二十四日パシフィコ横浜にて開催されました。しいのみ園より武田理事長以下数名の職員と保護者会より大松、田所が参加しました。

今年度のテーマは「法改正による新たな障がい福祉施策への対応(時代のニーズに応じた福祉サービスの提供に向けて)」で頭の固い私たちにとっては大変きつい二日間でした。概要は次のとおりで関心のある方、二・五センチ厚さの資料があります。

法改正の一つは、「社会福祉法等の一部を改正する法律」で、事業運営の透明性の向上や財務規律の強化、地域における公益的な取組みを実施する責務などの改正が四月一日から施行されたとのこと。社会福祉法人としての心友会は対応が大変だと思っています。ふくろう屋二号店の福祉のまちづくり支援室はその先取りをしたもの。更には障害者総合支援法の三年後(平成三十年)の見直しで特に高齢障害者の支援のあり方の基本理念として障害福祉制度と介護保険制度との連携が大きなテーマとして掲げられています。



平成二十八年度  
しいのみ園保護者会定期総会

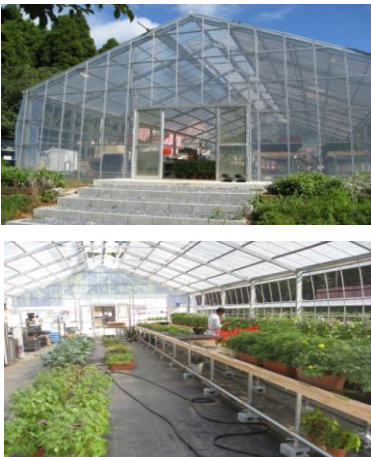
平成二十八年度しいのみ園保護者会定期総会が五月二十九日開催され、二十八年度の事業計画及び予算が提案通り承認されました。今年度は議事終了後しいのみ園職員による研修報告を二件お願いしました。一件目(写真左上)は渋谷課長代理によるQC(クオリティコントロール)活動事例「投葉ミスをなくそう」。二件目(写真左下)は高見副施設長による「強度行動障害のある方への支援実践報告」。二つの事例とも利用者支援の改善に職員が一丸となつて取り組んだ事例で、その手法と改善の効果がわかりやすく説明され、保護者の皆様からも好評をいただきました。今後も引き続き事例報告等を計画して参ります。



しいのみ園日中活動グループ  
「園芸班」新規活動開始

平成二十八年四月からしいのみ園の日中活動に新しく「園芸班」が誕生しました。農耕・林産・室内活動に続く四番目の活動グループとなります。しいのみ園正門東側に園芸ハウスが設置されました(写真左)。

中野慎也、倉元和司、清水直美、小野美沙希、リアン、シャン職員が担当。更に加えて園芸のプロ鎌形邦雄職員指導のもとに、種まき・水やり・植え込みを行い、季節の花を育てて参ります。今後、デージー、ビオラ、ダイアンサス、パンジー、ジュリアンをふくろう屋へ出荷予定をしています。保護者会の皆様も是非お問い合わせ下さい。



しいのみ園グループホーム  
「さくら寮」がオープン

平成二十八年七月一日、しいのみ園グループホーム「さくら寮」が高田町(しいのみ園の東南方向一・六キロ)にオープンしました。のぞみ寮、あゆみ寮、ひかり寮、つばさ寮に引き続き五番目のグループホームとなります。またあゆみ寮に続いて女性専用のグループホームとして運営されています。



平成 28 度後半行事予定

- 平成 28 年 9 月 1, 2 日 (木、金)  
利用者一泊旅行 (室内活動班)
- 平成 28 年 9 月 25 日 (日)  
保護者ボラ (環境整備・繕い物)
- 平成 28 年 10 月 13, 14 日 (木、金)  
利用者一泊旅行 (林産・園芸班)
- 平成 28 年 10 月 21 日 (金)  
芋掘り大会 (保護者ボラ)
- 平成 28 年 10 月 26 日 (水)  
日帰り旅行 (こころ)
- 平成 28 年 11 月 11 日 (金)  
日帰り旅行 (こころの都)
- 平成 28 年 11 月 27 日 (日)  
保護者ボラ (環境整備・繕い物)
- 平成 28 年 12 月 24 日 (土)  
餅つき大会 (保護者ボラ)
- 平成 29 年 1 月 8 日 (日)  
成人式・新年会
- 平成 29 年 3 月 26 日 (日)  
保護者ボラ (環境整備・繕い物)

訃報

●入所部利用者の段松健一様が 平成二十八年七月十三日に逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

●段松健一さんの訃報に絶句。健一さんはまだ三十三歳。天国での幸せを願ってお見送りをしてきました。合掌

●今年の定期総会は今までと違ってアカデミックに。パソコンを使つての研修報告いかでしたでしょうか。職員の日々の努力に改めて感謝、感謝、感謝。同じく定期総会で出席会員へ「この子の記録親の願い」ファイルを配布。親亡き後は親あるうちに。是非ご活用を。

(仙波)